

第24期第3回日本学術会議植物保護科学分科会議事要旨

日時：平成30年12月1日（土）10:00 12:00

場所：東京大学農学部キャンパスフードサイエンス棟地下1階会議室1（東京都文京区弥生1-1-1）

出席者

植物保護科学分科会：松本宏、上田一郎、小野正人、佐藤文彦、嶋田透、水口亜樹、西澤洋子

議題

- (1) 前回議事録等の確認について 【資料1】
平成30年9月25日に開催された、日本学術会議農学委員会 第24期・第2回植物保護科学分科会の議事要旨の内容が確認され、承認された。
- (2) 学術会議公開シンポジウムに関して 【資料2】
昨年度の日本学術会議公開シンポジウム「遺伝子組換え作物と植物保護」の参加者からのアンケート結果、および、今年度のシンポジウム「植物保護学のSDGsへの貢献」（12月1日午後開催）の概要が松本委員長より紹介された。
- (3) 学術の大型研究計画の応募について 【資料3】
松本委員長より、マスタープラン2020への応募に関して5学会から1名ずつ推薦された検討委員が紹介され、11月6日に開催された第1回検討委員会の概要が報告された。委員からも意見が出され、次回の検討委員会で議論されることになった。
- (4) 分科会からの意思の表出について 【資料4】
これまでの学術会議公開シンポジウムの内容をベースに、2020年を目処に「報告」としてまとめることを目指すことが決まった。
- (5) その他
ゲノム編集に関して、遺伝子組換え作物分科会での検討状況が紹介され、意見等は佐藤委員に連絡することとなった。

以上